

# 教養ゼミ受講に当たって

地域からの

事前学習要請事項

学生提案・取組要望事項など

注:これまでの地域との話し合いにおいて出された内容などであり、全てが現在の要請ではない。

## 世羅町 世羅幸水農園

1. 世羅町で体験型民宿を始めているが、広大生がモニターになってくれないか。
2. 世羅の素材を使って世羅らしい料理・土産物を作りたいが、広大生の意見が聞きたい。世羅高校の駅伝・スポーツに関連づけて何かアイデアはないか。
3. 加工品開発、6次産業化、ツーリズムを進めているが、良いアイデアを提供して欲しい。
4. 広大との連携を通じて、インターンシップの学生が増え、世羅に来る、世羅を好きになる学生が育つようにできないか。
5. ブランド梨を作るため固有の新品種や新技術を広大で開発してもらえないか。
6. 梨の黒星病に有効な対策を開発して欲しい。

## 世羅町 世羅大豊農園

1. 広大のイベントなどで梨を販売し世羅梨のPRに力を貸して欲しい。また、世羅梨の良さや評判をネット等で伝えてくれる学生がいると助かる。
2. ブランド梨を作るため病気に強い幸水の新品種や新技術を広大で開発してほしい。
3. 梨の熟度判定めがねが出来たと聞かすが、広大では開発できないか。
4. 梨の果実サイズをカメラで計測する技術が出来ないか。
5. 梨の花の時期などに霜の害にあうが、霜を発生させない微気象制御ができないか。
6. 梨が黒星病にかかっているかどうか、色で可視化できる技術がないか。
7. 梨の樹勢判定を感ではなく、科学的に判定できないか。

## 世羅町役場

1. 6次産業化、加工品開発、ツーリズムを進めているが、学生から良い(おもしろい)アイデアを提供して欲しい。
2. 学生が町のまつりやイベントの運営などに積極的に参画して、盛り上げて欲しい
3. 町の特産品や加工品開発に学生が参加して欲しい。
4. 広大との連携を通じて、インターンシップなどの学生が増え、世羅に来る、世羅を好きになる学生が育つように期待している。
- 5.

## 広島市 太田川漁協

1. 太田川(吉山川)の親水空間づくりと漁場の維持に貢献してください。
2. 太田川漁協の組合員に元気を持ってきてもらうとありがたい。
3. 太田川の水質の変化、ダムや堰の数と放水量などを勉強して欲しい。
4. 太田川の水質を調査して欲しい。
5. 太田川のアユが減少した理由・要因などを勉強して欲しい。
6. アユの増殖・生息生態など、河川の魚の生息数が増える研究をして欲しい。  
29年度から、広大と連携して太田川の水質、珪藻、トビケラ、川虫などの調査研究を行っている。

## 安芸太田町 井仁 & 役場

1. 井仁の棚田を広島大学・学生に活用して欲しい。体験学習は、棚田米田植えから収穫、さらには加工品(例えば餅など)づくりに至る、幅広い・継続的な連携を期待している。
2. 是非、インターンシップにも来て欲しい。
3. 地域振興、特産品開発ワークショップなどを開いて、広大の知識やアイデアを提供して欲しい。
4. 教養ゼミの実施を契機に、広島大学との継続的連携の仕組みができて、学生の皆さんとともに地域の夢を実現したい。
5. 山に囲まれた地域では、自然が美しい一方で鳥獣被害とどう向き合うかが課題になっている。また、荒れた棚田の数が増えているので、良い再生の方法などアイデアが欲しい。
6. 井仁地区や安芸太田町が、これまでどのようにして住民主体の地域づくりに取り組んできたか勉強して欲しい。

## 大崎上島町 海藻塾等

1. 海藻養殖を始めており、これを使った商品づくり・産業化を進めたいので、いろいろなアイデアが欲しい。
2. フトモズク、あおさ、アカモク、ひじき等を海藻を使った商品開発、ビジネス化、豊かな藻場再生への取り組みなどについてアイデアが欲しい。
3. 全国初で大崎上島がマダイの企業的栽培漁業を行ったところであり、栽培漁業の技術レベルが高いことを知って欲しいし、情報発信して欲しい。
4. 地元の小中学生との交流の場や一緒に勉強する場を持って欲しい。

## フィッシング中村

1. 海藻塾が取り組んでいる海藻「アカモク」を大崎上島ではじめて商品化したが「天然、手摘み、天日干し」を特徴に、何とか大崎上島の特産品に育てたい。
2. 漁業経営の苦労や難しいところをよく知って欲しい。
3. 漁業経営について、若者が参入できるようなアイデアが欲しい。
4. 大崎上島の漁業をPRして欲しい。魚を好きになって食べて欲しい。

## 大崎上島町 金原農園

1. 瀬戸内海で栄えた大崎上島町の歴史を勉強して、体験に来て欲しい。
2. シトラスかみじまハウス団地で、せとかなどかんきつの生産販売を行っているが、是非学生の力を貸して欲しい。
3. 収穫時期など、インターンシップに是非来て欲しい。みかんづくりの大変さや楽しさを知って欲しい。
4. 消費者の需要に合わせた、広い世代に受け入れられる売り方の工夫などを考えて欲しい。
5. みかんの獣害対策を考えて欲しい。

## 大崎上島町

1. 大崎上島の集落支援・文化活動で学生の皆さんの力を貸して欲しい。
2. ブルーベリージャム、ブルーベリーパウダー、ブルーベリーワインなどの商品化について大学・学生の皆さんの力を貸して欲しい。
3. 「将来、大崎上島で働いて見ませんか」という、無料のスタディーツアーを町が行っているなので、是非参加して島に興味と魅力を感じて欲しい。

## トムミルクファーム 豊栄集落法人

1. 東広島市の農業・農村には可能性が多くあり、特色を生かした様々な取り組みがあることを知って欲しい。

2. 酪農経営と周辺の集落営農との結びつき(耕畜連携)をどのようにすればよいか検討している。 ※例: 今回体験する水田放牧の価値・ビジネスなどを考えて欲しい。

3. 東広島市豊栄地区において農業・農村を体験するなかで、ここには他の地域にはない可能性があることを知ってほしい。

・世羅町のように大型農業経営ではないが、小さいなりのやり方、農商工連携の作りかたがある。 ※例: 豊栄の商工会から「経済産業省の農商工連携」の支援を受けて、[心のふるさと県央協議会]の活動を行っている。県央協議会の事務局はトムミルクファームが担っている。

4. 学生の時に、農業・農村を体験するなかで、ビジネスに触れる機会作って欲しい。また、ビジネスチャンスを見つけて欲しい。

※参考: 豊栄地域の担い手・地域を担う組織づくりとネットワークなどを5年以内くらいに何とかしたいと考えている。この対策を立てないと、今後の地域の活性化につながらないと考えている。

5. 11月の大学祭(ホームカミングデー)に、トムミルクファームが出店しているので、時間があれば手伝って欲しい。



## 三次市 道の駅ゆめランド布野

1. 皆さんのアイデアによっては、オリジナルの広大アイスクリームを作るなど連携を深めたい。地元産こだわりのアイスクリームへの意見・提案が欲しい。
2. 三次市のファンクラブづくり、フェイスブック等での情報発信、さらには広大生の特派員など、いろいろな面でアイデアや実践が欲しい。
3. 広大との連携で、三次市・布野地域に少しでも元気が出ることを期待したい。
4. 高速道路の開通で通過客が減少しているため、道の駅の目玉になる商品やイベントを考えて三次市ゆめランド布野を目的に来てもらうためのアイデアが欲しい。
5. ゆめランド布野のレストランで人気の地元産バイキング料理について、学生の評価や提案が欲しい。

## 三次市 布野 大前農園

1. 三次市特産のアスパラガスを活用した特産品開発についてアイデアが欲しい。
2. 広大との連携で、三次市・布野地域に少しでも元気が出ることを期待したい。
3. 農業は大変なところが多いことを理解して欲しい。

## 江の川漁協

1. 内水面漁業の将来の担い手を育成することを目的に、川と親しむ活動(川漁体験・食文化体験・放流体験など)を行い、豊かな川の再生を目指す活動を行っています(かっぱ道場)。
2. 江の川の環境が以前に比べ悪化し、アユの漁獲量は減少傾向です。豊かな川の流れを守り、次世代に引き継ぐため、「魚が躍る江の川」「賑わいのある江の川」「楽しめる江の川」を目指しています。
3. アユ漁が減少した理由・要因などを勉強して欲しい。
4. アユや川魚を知って、好きになって食べて欲しい。

## 三次市役所

1. 広大との連携で、三次市に少しでも元気が出るようになることを期待したい。
2. 学生の力を借りて、三次市の魅力をPR・発信したいので協力して欲しい。  
霧の海、鶺鴒飼い、三次ブランド認定品、ピオーネ、米、鮎、ワイン、アスパラガス、地酒、アイス、プリン、ヨーグルト、チーズ三次唐麺焼など
3. 三次市、布野町、道の駅ゆめランド布野などに時々来て欲しい。
4. 11月の大学祭(ホームカミングデー)に、三次市が出店しているので、時間があれば手伝って欲しい。毎年布野支所管内の「道の駅ゆめランド布野」に出店してもらっている。